

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

日本鑄造株式会社 素形材事業部 福山製造所

(2) 事業所の所在地

広島県福山市鋼管町1番地

(3) 業種

銑鉄鑄物製造業(鑄鉄管、可鍛鑄鉄を除く)(2351)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

広島県収受	
第	号
1.12.11	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）；削減率（％）

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績				
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	(上段：実排出量 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成27年度	令和2年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
エネルギー起源CO ₂	8,601	9,153	6.4	8,210	9,079	9,339	9,246	9,153
				4.6	(5.6)	(8.6)	(7.5)	(6.4)
非エネルギー起源CO ₂		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス実排出量総計		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガスみなし排出量								
実績に対する自己評価								

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 溶銑(t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度		計画期間の実績				
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	(上段：原単位実績 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成27年度	令和2年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
エネルギー起源CO ₂	0.3044	0.2895	-4.9	0.3270	0.2840	0.2897	0.2868	0.2839
				-7.4	6.7	4.8	5.8	6.7
非エネルギー起源CO ₂		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他温室効果ガス		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス排出量総計		0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.3302	0.3060	-7.3	0.3539	0.2907	0.3120	0.3090	0.3060
				-7.2	12.0	5.5	6.4	7.3
実績に対する自己評価								

※ 削減率 (c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	電気使用量を1%削減	○冷房温度・暖房温度を事務所・詰所において管理○休憩時、休日停止時不要時停止。○生産に直接・間接に付帯する設備作業終了後に停止。○効率の高いランプへの更新。○受電機器設備計測・記録管理。○電気炉熱効率管理をする。○パソコン不要時の適宜電源管理。
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。